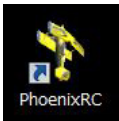




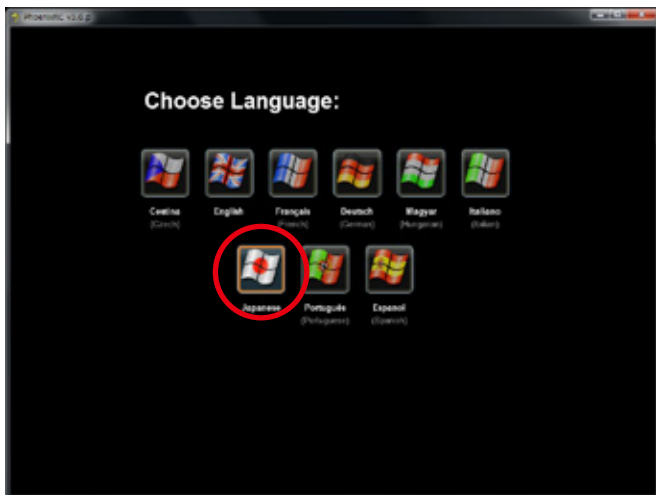
# フェニックス R/C フライトシミュレーター 日本語版 ユーザーマニュアル 「はじめてのセットアップ編」

## Phoenix のセットアップ

### 1) Phoenix の起動



プログラムが正常にインストールされると黄色い“PhoenixRC”アイコンがデスクトップ上に作成されます。このアイコンをダブルクリックする事でプログラム（Phoenix R/C フライトシミュレーター）が開始します。



- ① Phoenix が立ち上がると **Choose Language**（言語選択）の画面が開きます。下段の日本の国旗「Japanese（日本語）」をクリックしてください。



- ② 次に“Initial Setup Wizard（初期設定ウィザード）”が開きます。“次へ(N) >”をクリックしてください。

### 2) 送信機と USB インターフェースケーブルの接続

ここで“Phoenix USB インターフェースケーブル（同梱）”を接続します。

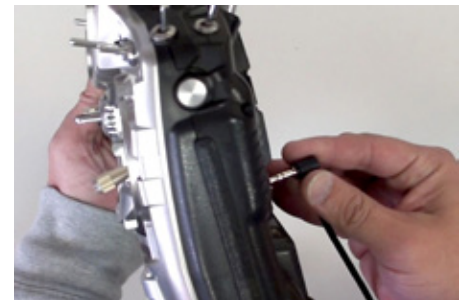
**ご注意：Phoenix USB インターフェースケーブルの単品販売はしていません  
お取り扱いには十分ご注意ください。**



- ① “Phoenix USB インターフェースケーブル（同梱）”をコンピューターの USB ポートに接続します。



- ② 送信機のバッテリーが充電され正しく装着されている事をご確認ください。（アダプターが必要な場合はこの時点で USB インターフェースケーブルのステレオプラグ部分に接続してください。）



- ③ 送信機の充電器が取り外されているか必ず確認し、送信機の電源を切った状態で USB インターフェースケーブルを送信機に接続してください。

Phoenix USB インターフェースケーブルを接続する事で自動的に送信機（液晶等）の電源がオンとなります。Phoenix USB インターフェースケーブルを接続しても電源が入らない場合は、この段階で手動にて送信機の電源を入れてください。

Phoenix USB インターフェースケーブルを接続する事で、送信機は電波を発せず各種信号が USB インターフェースを介してシミュレーターに送信できる為、電池の消耗を抑え、より長時間の使用が可能となります。

### 3) 新しい送信機の設定



① “新しい送信機の設定ウィザード”が開きます。  
“次へ (N) >”をクリックしてください。

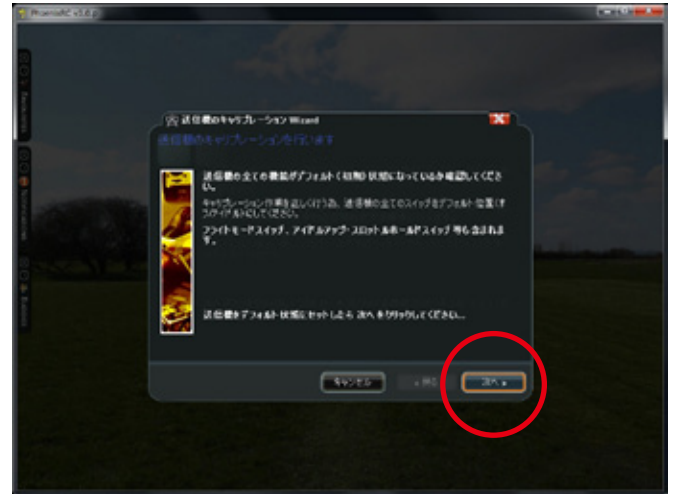
② 表示されている項目を確認して“次へ (N) >”をクリックしてください。

**!** 送信機が 2.4GHz タイプではない場合、必ずモジュレーションを PPM に設定してください。PCM や SPCM では作動しません。

**!** 送信機がヘリモードに設定されている場合、スワッシュタイプ（スワッシュプレート /CCPM ミキシング等）の設定は必ず 90 度 / シングルサーボ（各舵に対して一つのサーボのみが動作するノーマルリンケージタイプ）に設定してください。

### 4) 送信機のキャリブレーション（調整）

ここでは送信機のキャリブレーションを行います。この作業を行う事で Phoenix は送信機のスティック及びスイッチの動作範囲を記憶します。



① 表示されている項目を確認して“次へ (N) >”をクリックしてください。

② 表示されている項目を確認して“次へ (N) >”をクリックしてください。

**!** キャリブレーション開始前 / 作業中はカープレート、スロットルホールド、アイドルアップスイッチ等を必ずオフ（ノーマル）の状態にしてください。



③ 全てのスティック・スイッチをセンター（中立）にしてください。その後 "次へ (N) >" をクリックしてください。

④ 表示されている内容に沿ってキャリブレーションを行ってください。確認後 "次へ (N) >" をクリックしてください。

**!** スロットルスティックを必ず中立にしてください。  
(アイドリングポジションではありません!)



⑤ 表示されている内容に沿ってキャリブレーションを行ってください。確認後 "次へ (N) >" をクリックしてください。

⑥ これでキャリブレーションが完了となります。表示されている内容に沿ってキャリブレーションの最終確認を行ったら "終了" をクリックしてください。

キャリブレーション作業が完了すると、各スティックの動きに対して一つのバーがスムーズに下から上まで反応するようになります（但し、送信機がヘリモードに設定されている場合には、スロットルスティックの動きに対してのみ2つのバー（スロットルとコレクティブピッチ）が動きます）。“システム” > “送信機の調整” > “キャリブレート” メニューに入る事でいつでも再セットアップが可能です。

## 5) 新しい送信機の設定

① キャリブレーションが完了すると続いて送信機を選択に進みます。ここでは Phoenix に各操作(スティックやスイッチ)が機体のどの動き(エレベーター、フラップ、その他)の機能を持つか登録します。





② 送信機の登録を行います。お使いになる送信機のメーカーを選択してダブルクリックしてください。



③ メーカー名をダブルクリックすると機種が表示されます。お使いになる機種を選択してください。機種が表示されていない場合は一番近いと思われる機種（チャンネル数）を選択してください。

ご使用されている送信機名が表示されない場合には“**My transmitter is not listed here**”を選択していただき、画面の指示に従って送信機に合わせた新しいカスタムプロファイルを作成してください。**システム > 送信機の設定**メニューに入る事でも再セットアップが可能です。

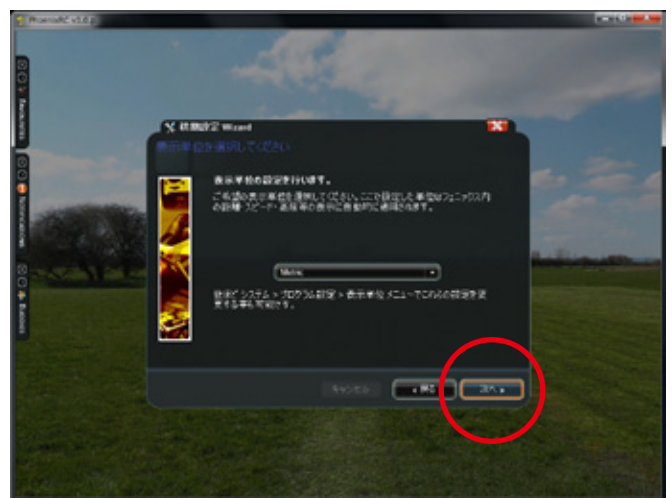
④ これでコントロールの設定（送信機の登録）が完了しました。“**終了**”をクリックしてください。



## 6) 初期設定



① ディスプレイオリティを選択してください。確認後“**次へ (N) >**”をクリックしてください。



② 表示単位を選択してください。確認後“**次へ (N) >**”をクリックしてください。

## 7) 設定完了

初期設定ウィザードを終了すると Phoenix のメインプレイ画面となり、デフォルトの飛行機が離陸準備の整った状態で表示されます。



**機体 > 変更**メニューで機体を変更することができます。

機体の変更・・・・・・・・・・ **機体 > 変更**  
 飛行場の変更・・・・・・・・・・ **飛行場 > 変更**  
 各種設定・・・・・・・・・・ **システム > プログラム設定**  
 シミュレーターの終了・・ **システム > 終了する**

各メニューやダイアログ、ツールバーではグリーンの虫メガネアイコンの **"ヘルプ"** メニューが表示されます。アイコンをクリックするとこのユーザーマニュアルの該当するページが表示され、詳細を確認していただくことが可能です。



これで基本的なセットアップは完了です！

PHOENIX フライトシミュレーターのリアルな世界を思いっきり楽しんでください！！

